

梨本昌子の

# ちよつと言つても いいかしら？

シエアをして安全なハワイ生活を送りましょう



バイクシエア・ハワイという非営利団体が始めた自転車シエアサービ  
ス『Bike』。水色の自転車に乗って  
いる人々をよく見かけるようにな  
りましたね。約100カ所のBikeス  
テーションに約1000台も設置し  
てあるそうです。最寄りのステー  
ションで借りて、目的地のステー  
ションに返すというシステムは、お  
散歩感覚で利用する人から、日常の  
移動手段としている人まで、幅広い  
人が利用するようになってきてい  
るようです。私が出社する朝、ダウ  
ンタウン方向へ向かってBikeを走ら  
せている人々をよく見かけるように

なりました。通勤や通学に利用して  
いる人もいるでしょう。たくさん  
の人々がBikeという新しいシステム  
をどんどん使いこなしてきて素晴ら  
しいですね。

しかしながら、私の老婆心から言  
わせてもらうと、車を利用している  
私たちもこの新システムに慣れなけ  
ればいけませんね。これまでホノル  
ルでは自転車を見かけることが少な  
かったので、車の運転手は自転車と  
道路をシエアすることに慣れていま  
せん。私もその1人で、最近自転車  
の存在を恐ろしく感じたことがあり  
ました。私が実感したことは、自転  
車は走行が早く、急に現れたり、い  
つ車道に入ってくるかわからないと  
いうことです。バイクレーンが2列  
になって話をしながら走行している  
人もいます。レーン外に出てはいな  
いのですが、運転手の目線からは非  
常に車側に寄っているように見える  
ので、最近、右端の車線を走行しな  
いようにしています。

しまつようですね。道路はみんなの  
物ですから、「シエア」という概念  
を全員が考えるべきでしょう。  
そして、道路のシエアといえば、  
出来たばかりの条例「Distracted  
Walking Law」。道路横断中の「歩  
きスマホ」禁止令です。この条例に  
よる禁止物はスマホだけに限らず、  
タブレット端末やゲーム機、デジカ  
メなどの画面を見る行為も含まれて  
いますから、観光で来ている皆さん  
もお気をつけください。違反すると  
罰金を払わなければなりません。



なしもと・まさこ◎東京都中央区生  
まれ。早稲田大学第一文学部卒業  
後、PR会社に就職。その後、米広告  
代理店J.ウォルター・トンプソン社に  
移り、27歳で同社の日本PR部門の  
部長に就任。結婚を機に退職し、グ  
アムへ。1982年にハワイへ移住。広  
告/PR会社「ナシモト&アソシエイ  
ツ」を設立。同社はハワイの経済紙  
『Pacific Business News』にてハ  
ワイのトップ広告代理店10社にラン  
クインしている。NPO/ハワイ・シニア  
ライフ協会の発起人兼副会長をはじ  
め、各種コミュニティ団体で要職  
を務める。連絡先は、  
nashi@nashimoto.com

バックナンバーはオンラインで：<http://lighthouse-hawaii.com/nashimoto>

ずつと車を運転していた人が自転  
車に乗ると安全走行に気をつけま  
す。なぜなら車の運転手から見た自  
転車の怖さを知っているからです  
でもめつたに車を運転しない自転車  
がメインの人は、無茶な走行をして

実際、スマホを使いながら歩いて  
いる男性が、ベビーカーに勢いよく  
衝突して、乗っていた赤ちゃんが転  
げ落ちたのを目撃したことがあります。  
スマホを使いながら歩く『スマ  
ホ・ゾンビ』の人々は、スマホに目  
と耳が奪われていて外の世界に気が  
付けないようです。本人はほんの数  
秒と思っている、思っているより  
も時間の経過も早いのです。ぶつ  
かるまで「ぶつかかる」ことに気が付  
けないのですから、周りの人にケガを  
させたり、最悪の場合は交通事故に  
発展します。

普段気を付けるべき「安全対策情  
報」も互いにシエアをして安全な毎  
日を過ごしたいものです。